



「南極エクスプレス」についてのご案内

プンタ・アレナスご到着について

- ドレーク海峡を飛行機で横断する「南極エクスプレス」にご参加の場合、プンタ・アレナス空港に**午後2時までに到着**する飛行機をご予約下さい。プンタ・アレナス空港到着後、空港からクォーク社指定のホテルまで無料送迎いたします。
- 陸路でプンタ・アレナスに到着される方は、**午後3時までに**クォーク社指定のホテルにお越しください。
- プンタ・アレナス空港からホテルまでの無料送迎は、1日目の午後2時30分頃までです。前日及び1日目の午後2時30分以降にプンタ・アレナス空港に到着の場合には、タクシーをご利用ください。タクシー代金は、約US\$25です。
- 午後3時を過ぎてプンタ・アレナス空港にご到着の場合には、ホテルまでの無料送迎はありません。

クォーク社指定のホテル到着後

1. ホテルに到着し、チェックインを済ませた後、すべての荷物をご持参の上、クォーク社のミーティングルームに進みください。ミーティングルームでは、次の手順をおこないます。

- (1) 荷物の重量測定
- (2) 荷物に乗船用荷札の取り付け
- (3) ゴム長靴とパルカの配布
- (4) バイオセキュリティクリアランス

全ての手を終えたら客室にお入りいただけます。尚、ミーティングルームでの手続は、12:00から行っています。



- バイオセキュリティクリアランス(防疫対策と除染)について
南極で使用するバッグパックや防水性の防水性のズボン、帽子、手袋、ネックウォーマーなどに付着しているかもしれない種子や昆虫などを掃除機で吸引し取り除きます。カメラの三脚は消毒をおこないます。尚、新品で未使用の物は、手続が不要です。

- チャーター機の無料手荷物許容量は、
機内預けの荷物は**15kg**／機内持込み手荷物は**5kg**です。
超過手荷物は、飛行機の運航上の理由でお預かりできません。超過手荷物をお持ちの場合には、超過した荷物をホテルにお預けの上、空港にご出発願います。

2. **午後6時から南極旅行の説明会**をクォーク社のミーティングルームにて行います。説明会では、翌日の予定、飛行機のグループ分け、空港への送迎時間、搭乗券の配布、南極条約、ゾディアックボートの利用方法などについてご案内致しますので必ずご出席願います。
3. **ウェルカムディナー**
説明会終了後、ウェルカムディナーが用意されます。

コンティンジェンシープラン(緊急時の対応)

クォーク社は、南極の天候を考慮しながら快適で魅力的な南極旅行を提供するため、ドレーク海峡を飛行機で横断する「南極エクスプレス」をご案内しております。

南極の厳しい自然環境の下、お客様の安全を最優先に運営しておりますが、南極の天候状況により飛行機の遅延や中止が発生する場合があります。クォーク社は、この対応策として「**コンティンジェンシープラン**」を策定しております。このプランは、「**南極エクスプレス**」の**全出発日に適用**されます。

悪天候のため、飛行機が予定通り南極に出発出来なかった場合には、天候の回復を待つ間、お客様は、ホテル近辺にて待機していただきます。尚、その間**のお食事と宿泊は、クォーク社がご用意いたします。**

万が一、悪天候が続き、下記の期日までに飛行機が南極に出発できなかった場合、**南極旅行は中止**となります。

その場合、クルーズ代金及びアドベンチャー・オプション代金は、**全額返金**いたしますが、**日本とプンタ・アレナス間の航空運賃や帰国にかかる一切の費用はお客様負担となります。**予めご理解の上、ご旅行にご参加賜りますようご案内申し上げます。

コース名	旅行中止決定の期日
●南極エクスプレス／ 南極探検 クルーズ 8日間	日程の4日目の午後2時までに飛行機が南極へ 出発出来なかった場合 、旅行は正式に中止となります。
●南極エクスプレス／ 南極圏と南極 探検クルーズ 11日間	

(備考1) 日本とプンタ・アレナス間の航空運賃の返金や帰国に伴う費用の負担はいたしません。

(備考2) 日本には、旅行が中止になった場合の保険はありません。

- プンタ・アレナスから南極へ日程の1日目に出発する場合**
天候状況によっては、予定を繰り上げて1日目の夜にプンタ・アレナスから南極に出発する場合があります。
- 悪天候の為、プンタ・アレナスから南極への飛行機が、数日間遅れて出発した場合**、南極での滞在日数は、遅れて出発した日数分短くなりますので、予めご了承ください。
- 悪天候のため、南極からプンタ・アレナスに向かう飛行機が当初の予定日に出発出来ず、遅れてプンタ・アレナスに帰還する場合**
プンタ・アレナスへの飛行許可がおりるまで、引き続きキングジョージ島付近の見学を全食事付でご案内いたします。
南極の天候が回復した後、チャーター機でプンタ・アレナスに帰還します。尚、場合によっては、クォーク社の裁量で、船長または、エクスペディションリーダーは、ドレーク海峡を客船で横断して南米大陸に戻る権限を有します。
- 必ず変更可能な航空券をご用意ください。**
キングジョージ島からプンタ・アレナスに戻る飛行機が悪天候のために遅延する場合がありますので、このご旅行にご参加の場合、**プンタ・アレナス／日本間の航空券は、予約変更可能な航空券をご用意ください。**
- 「**南極エクスプレスの旅**」にご参加の場合、スケジュールに余裕を持ってご参加ください。

